



登録文化財保存活用シンポジウム（第1回）

「建築素材「土」（瓦・左官技術）」

**参加費
無料**

愛知登文会は設立して9年目となりました。今年度は全3回の保存活用シンポジウムの開催を予定しています。所有者の方への有益な情報提供ができるような内容を企画中です。

昨年度、特に関心が高かったのは、第4回の木材と木構造をテーマにした回でした。これを受けける形で今年度の第1回では、建築素材である「土」をテーマに瓦と左官技術を取り上げます。みなさんの悩みや疑問に思っておられることなどもお聞かせください。



◆日時 2019年9月26日（木）14:00～17:00（受付13:45～）

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

◆参加費無料 定員40名程度（メールまたはFAXにてお申込みください）

◆プログラム

開催時間	講師・内容
14:05～ 14:50	<p>幸せになれる「瓦屋根」とのお付き合い～既存屋根のチェックポイントを知ろう～</p> <p>講師：服部竜大氏（(有)山三瓦工業代表取締役、瓦屋根診断技士）</p> <p>木造住宅の維持管理において、最大の敵は「雨漏り」。特にサイレントキラー的な漏水は、木材に重大な損傷を及ぼします。大切な建物を守り・活かせるよう、瓦屋根の構造と、簡単な診断ポイントを紹介いただきます。</p> 
14:50～ 15:35 (休憩)	<p>日本壁を未来へと繋ぐ</p> <p>講師：松木憲司氏（蒼築舎(株)代表取締役、現代の名工）</p> <p>15歳で左官職人に弟子入り、21歳で独立。全国左官技能競技大会で優勝、建設労働大臣賞受賞をはじめ、2018年には黄綬褒章を受章された「現代の名工」に、無くなっていく土壁の現在と未来についてお話しいたします。</p> 
15:50～ 16:50	<p>意見交換</p> <p>愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。</p>

メール: info@aichi-tobunkai.org FAX:052-242-3261

参加申込書（申込締切：9月23日（月））

種別（○印を）	正会員	特別会員	賛助会員	その他
お名前			TEL	
所有文化財名 又は所属(企業名等)				

※先着順で受付し、定員に達した場合のみ、こちらからご連絡差し上げます。

※ご記入いただいた個人情報は本シンポジウム以外の目的では使用しません。

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
〒461-0005 名古屋市中村区東桜2-9-34 成田ビル高岳3階
TEL (052)-325-2951 FAX (052)-325-2952
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ http://www.aichi-tobunkai.org/
フェイスブック https://www.facebook.com/aichi.tobunkai

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

◇助成
平成31年度文化庁文化芸術振興費補助金
「地域文化財総合活用推進事業」

